

第2回  
社会主義  
リアリズム文学  
研究会

MAO TSE TUNG



報告者 *die Künstler und Schriftsteller*

中原綾 (東京大学・院生)

アンナ・ゼーガースと中国 —「中国についての二通の手紙」を中心に—

楯岡求美 (東京大学)

20世紀文学としてのソ連文学史：再考のための一助として

久野量一 (東京外国語大学)

キューバの社会主義文学

2021年2月4日(木) 午後2時～5時

旧ソ連・東欧、中国、キューバ、ベトナムなど、社会主義圏の文学研究の比較のため、基本的な文献・情報の共有や研究発表を通じた意見交換を目的とする研究会です。関心のある方はどなたでも参加できます。

ZOOM を利用したオンライン会議です。  
以下のURLより事前参加登録をお願いします。

[https://zoom.us/meeting/register/  
tJUod-Gurz4oHdBCkRZ5M\\_giaUr\\_2XBgLxwA](https://zoom.us/meeting/register/tJUod-Gurz4oHdBCkRZ5M_giaUr_2XBgLxwA)

問合せ先：越野剛 (東京大学) gkoshino@hotmail.com

共催：科学研究費基盤(B)「社会主義文化のグローバルな伝播と越境—「東」の公式文化と「西」の左翼文化



参加登録 URL

科研費  
RAKENHI